

1. 件名：福島第一原子力発電所中期的リスクの低減目標マップの改定に係る面談

2. 日時：令和6年1月18日（木）13:30～14:50

3. 場所：原子力規制庁6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永室長、大辻管理官補佐、元嶋専門職

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー 飯塚廃炉技術担当、他3名

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ（以下「リスクマップ」という。）の改定に向けて、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対し、資料に基づき以下の通り指示を行った。
  - ✓ 令和6年1月17日の第59回原子力規制委員会です承されたリスクマップ改定の方針を踏まえ、原子力規制庁の提示する2033年度までに実現すべき姿（以下「実現すべき姿」という。）に対し、達成のために必要な目標を検討し、東京電力の意見として提出すること。また、実現すべき姿そのものについても検討を行い、意見があれば、とりまとめた上で併せて示すこと。
- 東京電力から、上記指示について検討の上、適切に対応する旨回答があった。

6. 資料

令和5年度第59回原子力規制委員会 資料4 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップにおける取組の進捗状況と改定の方針